

子どもの心の診療科

1. スタッフ（2023年4月1日現在）

科 長（学内教授）	柳橋 達彦
病院助教	倉田 和美
病院助教	中村 博大
病院助教（兼）	原 明広
病院助教（兼）	佐藤 瑞穂

2. 診療科の特徴

子どもの心を専門に扱う診療科として、主に小学生から中学生までを対象として診療に当たった。外来患者ではストレス関連障害が最多であり、次に自閉症スペクトラム障害が多かった。入院患者では摂食障害が最多であり、次にストレス関連障害が多かった。また小児科をはじめとする院内他科から、外来および入院コンサルトに対応した。

・認定医

日本小児科学会専門医	柳橋 達彦 倉田 和美
日本児童青年精神医学会・認定医	柳橋 達彦 倉田 和美
子どものこころ専門医・指導医	柳橋 達彦 倉田 和美
日本精神神経学会専門医	中村 博大
臨床遺伝専門医	柳橋 達彦
精神保健指定医	柳橋 達彦 倉田 和美 中村 博大 原 明広

3. 診療実績

1) 新来患者数・再来患者数・紹介割合

新来患者数	180人
再来患者数	3,885人
紹介割合	88.6%

2) 入院患者数（病名別）

病 名	患者数
統合失調症	1人
気分障害	8人
強迫性障害	1人
ストレス関連障害	18人
摂食障害	20人
自閉症スペクトラム障害	9人
多動性障害	5人
合 計	62人

3) 手術症例病名別件数・・・該当なし

4) 主な検査・処置・治療件数

- ・他科コンサルト 71件
- ・摂食障害入院プログラム実績 20件
- ・心理カウンセリング実績
認知行動療法
ペアレントトレーニング
摂食障害の心理教育プログラム
CARE（Child-Adult Relationship Enhancement）
PCIT（親子相互交流療法）
動作法

- ・心理検査実績
WISC-IV（ウェクスラー式知能検査）
K-ABC（Kaufman Assessment Battery）
ロールシャッハ法
SCT（文章完成法）
PARS（親面接式自閉スペクトラム症評定尺度）
AQ（自閉症スペクトラム指数）
ADHD-RS（ADHD評価スケール）
EAT-20（Eating Attitudes Test 26）

5) カンファランスなど

- （1）診療科内
病棟回診、カンファランス：毎週火曜日
精神力動的症例検討会：隔週火曜日
- （2）他科との合同
精神科集談会：毎週水曜日
- （3）県内医療機関との合同カンファランス
栃木県こどものこころ研究会：隔月月曜日
- （4）他の教育施設との合同カンファランス
慶應義塾大学児童精神医学研究会（都立小児総合医療センター、島田療育センター、駒木野病院、愛育病院合同）：月2回
JSKAT（静岡県立こども病院、神奈川県立こども医療センター、都立小児総合医療センター合同）：年1回

4. 2023年の目標・事業計画等

- ・栃木県唯一の児童精神科病棟として、県内の関連施設からの入院依頼に速やかに対応する。
- ・初診の待期間の延長が課題となっており、適切なトリアージを行うことで、緊急性の高い患者を速やかに診療できる体制を整備する。
- ・摂食障害の入院治療において、小児科との連携体制を強化する。
- ・他の教育施設との情報交換を促進し、診療の質のブラッシュアップを行う。